

市は、平成20年度から地球温暖化対策を重点的に行っています。

今年度は、市役所職員でプロジェクトチームを立ち上げ、緑化活動を中心に事業を行ってきました。

実施事業

緑化事業

グリーンカーテン設置事業
市内28カ所の公共施設に、アサガオやゴーヤを使ったグリーンカーテンを設置しました。グリーンカーテンには、日光を適度に遮断し、夏場の室温上昇を抑制する効果があります。



平牧公民館のグリーンカーテン

街路樹の植樹、補植、移植事業
市道の植樹帯に街路樹を約1000本補植しました。

また、区画整理事業により伐採撤去される街路樹を有効活用するため移植し、管理しています。



記念植樹の様子

進行中の事業

緑化事業

市内保育園の運動場の緑化事業
市道2428・2278号線の中央分離帯植栽工事
緑化以外の事業
広見小・今渡北小・土田公民館体育館の照明省エネ化工事
帷子公民館太陽光発電設置改修工事

あなたにもできる

CO₂削減生活

市としては、今年度実施した緑化事業を継続するほか、地球温暖化対策実行計画の策

ています。



区画整理地内

総合会館屋上緑化事業
総合会館1階屋上に散水施設を設置し、自生のコケを活用して屋上緑化の実験を進めていきます。

普及・啓発事業

レジ袋削減(有料化)事業



レジ袋削減協定締結式



~ 可児市の取り組み ~

9月1日から可茂地域合同でレジ袋使用削減(有料化)が始まりました。

継続してレジ袋削減の取組を専断しています。現在、可児市内の協賛店舗は、13業者19店舗です。

エコワット貸出事業

環境課では、電気料金やCO₂排出量などを目で見えて確認できる「エコワット」を無料で貸し出しています。



エコワット

エコワットを利用することで、どれくらい電気を使っているのかをチェックできます。

あなたも試してみませんか？

環境教育事業

レジ袋削減に伴い、市内小・中学校などで地球温暖化の出前講座と併せ、子どもたちが思い思いの絵を描いたオリジナルエコバッグを作り、自分たち何ができるかを考えるきっかけにしました。



土田小学校エコバッグ作り

可児市職員の取り組み

地球温暖化対策として、「打ち水作戦」と「ノーカーデー」を実施しました。

打ち水作戦
8月に2回、雨水タンクの水を利用して打ち水を行いました。

打ち水は、地表面に水をまくことにより、気化熱で表面温度を下げる効果があるといわれています。温度を下げることでエアコンの消費電力を抑える効果も期待できます。

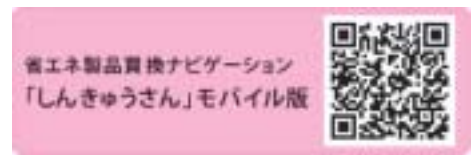
ノーカーデー

自動車から排出されるCO₂を減らすことを目的に、10月に330人の職員が参加して、徒歩・自転車・電車・乗り合わせなどの方法で通勤しました。CO₂削減量は660キログラム(ガソリンにして286リットル)でした。

車通勤者が燃費10km/ℓの車を利用してると仮定し、参加した職員の通勤距離の合計から算出しました。

しんきゅうさんについて

家電製品の買い換えの際には「しんきゅうさん」を使って今使っている製品と買い換えたい製品を比較してみましょう。



地球にやさしく家計費も節約！

家庭でできる10の取り組み

項目	CO ₂ 削減量(年間) 単位:キログラム	節約できる金額(年間) 単位:円
冷房の温度を1高く、暖房の温度を1低く設定する	33	1800
週2日往復8kmの車の運転をやめる	184	9200
1日5分のアイドリングストップを行なう	39	1900
待機電力を50%削減する	60	3400
シャワーを1日1分家族全員が減らす	69	7100
風呂の残り湯を洗濯に使いまわす	7	4200
ジャーの保温を止める	34	1900
家族が同じ部屋で団らんし、暖房と照明の利用を2割減らす	238	10400
買い物袋を持ち歩き、省包装の野菜を選ぶ	58	資源節約
テレビ番組を選び、1日1時間テレビ利用を減らす	14	800

削減量、節約できる金額は、およその金額です。
(参考:環境省パンフレット「身近な地球温暖化対策」)